

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者の減少傾向が続く一方で、求人数は増加傾向にあることから、就職件数と充足件数の増加に取り組むことが重要と考え、有効求職者に占める高年齢求職者の割合が4割以上と高い点に注目し、この年齢層の就職促進を図ることとしました。職業紹介部門においては60歳以上応募可能求人を取りまとめた「シニア応援求人情報」を月1回発行し、高年齢求職者給付認定時の待ち時間に一人一人配付するなど就職意欲喚起に取り組みました。求人部門においては、高齢者応援求人 の獲得に力を入れ、求人提出を勧奨するリーフレットを活用しながら積極的に働きかけを実施しました。さらに、高年齢者を積極的に雇用している事業所への職員による訪問に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いていた令和3年10～12月にかけて職員2名1組で29事業所を訪問し、高年齢者雇用に関する情報収集を行い、得た情報等は職員・非常勤職員と共有し、求職者が応募しやすい求人票作成や職業相談時の説明等に活用し、高年齢者雇用につながったと考えております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、経験豊富な職員と若手職員による職業相談事例検討を、鹿屋所と合同で実施しました。また、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準行政等との共同研修を鹿屋署・鹿屋所・当所の3者で実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所独自のアンケートを実施しました。求人部門においては、コロナ禍における求人者の心理的な変化や雇用に及ぼす影響を調査し、充足対策に資する取り組みの具体化を図る目的で、令和3年11月に管内事業所283社にアンケートを実施したところ、12月までに142社より回答をいただき、業種を問わず人手不足の深刻化、従業員の高齢化などが分かりました。そこで、コロナ禍において地元志向が高まっていることを受けUIJターン歓迎求人 の獲得に取り組むとともに、その求人が管外求職者の目にとまるよう県の情報サイト「かごjob」への登録を案内し、併せて「中途採用等支援助成金（UIJターンコース）」（国の助成金）等の周知を積極的に行い、事業所から好反応が得られました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所独自の求職者に対するアンケート結果から見えてきた課題として、①求職者マイページを知らないと回答した求職者が半数以上いたこと、②来所に際しコロナ感染の不安があること、がわかりました。①については、新規求職申込の際、「スマホで手軽に求職登録できます」のリーフレットを活用しオンライン求職登録を積極的に勧めるとともに、求職者マイページ開設のメリットを説明し、求職申込と同時に開設を推進する取り組みを強化します。②については、所内の基本的な感染防止対策の徹底を引き続き行い、安心して来所できる環境を確保することとします。

また、求人充足検討会議について、支援対象求人として選定された求人に対し実施した支援策（求職者への情報提供や求人条件緩和等）について、一定期間経過後の検証が行われていないことや、支援対象求人のマッチングが求人充足検討会議担当者に偏りがちであることが課題として見えてきたことから、令和4年度においては、検証の仕組みを取り入れることや、職業紹介部門と求人部門全員がマッチング担当となるよう求人充足検討会議実施要領を改正します。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度の就職件数は1,973件、過去3年度平均比7.4%減少、充足件数は1,751件、同7.9%減少しており、今後も来所者の大幅増加を見込める要因が特になくことから、令和4年度の目標達成は厳しいことが予想されます。このため、来所が少ない求職者に対し、模擬面接や応募書類添削等の支援が受けられるなどハローワークへ来所するメリットを積極的に周知し、ハローワーク利用促進を図ります。

また、高年齢求職者の就職意欲喚起のため、来所者向けに就職者数を表示するなど工夫して取り組みます。

2 特記事項

特にありません。

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	正社員求人数 (必須指標)	正社員就職件数 (必須指標)		
令和3年度実績	1,973	1,751	398	89.8%	116	3,967	696		
過去3年度平均	2,130	1,902	472	100.0%	123	3,857	825		
R2年度実績	2,038	1,900	423	94.8%	123	3,670	684		
対 R2 比	96%	92%	94%	94%	94%	108%	101%		
R1年度実績	2,274	2,023	481	101.4%	—	3,952	866		
対 R1 比	86%	86%	82%	88%	—	100%	80%		
H30 年度実績	2,077	1,782	512	102.7%	—	3,948	925		
対 H30 比	94%	98%	77%	87%	—	100%	75%		

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。